

# 平成31年度事業計画（会計別）

## I. 受託事業特別会計

### 厚生労働省受託事業

#### 1. 若年者地域連携事業（予算 21,676千円）

学生の就職内定はますます二極化し、また、採用に人手や経費を負担できない中小企業の情報が届きにくくなっている。

このため、県外学校に在籍する学生も県内の企業情報を収集しやすくするため、雇用推進団体や公共職業安定所等の地域の関係機関と連携した企業説明会及び就職面接会を開催するなどし、若者の県内就職促進に向けさらに強力に取り組む。

##### (1) 雇用対策事業（予算 1,025千円）

###### ① ジョブカフェ相互の連携強化

島根県内及び鳥取県内で開催する就職面接会等において、通勤圏内にある相互の企業の参加を促すことにより参加者の企業選択の機会を広げる。

・対象等：とっとり就職フェア

就職フェアしまね（6月・8月）、しまね企業ガイダンス（3月・5月）

###### ② 内定者講習会・若手社員交流会の実施

内定者だけでなく、経営者・管理職・若手社員まで立場を超えて話し合い、交流する機会を設けることで、新卒者の離職防止・職場定着につなげるための内定者講習会や県内で就職した若者の交流や悩み相談の場となる若手社員交流会を開催し、若者の職場定着を支援する。

・対象：県内企業への学卒内定者、県内企業に在職する若手社員

・時期等：松江/浜田（5～2月）

###### ③ 専修学生向け県内就職促進事業の実施

専修学生を対象した企業交流会及び企業見学バスツアーを開催することで、県内で働く関心を高め、県内就職促進に繋げる。

・対象：専修学生

・時期等：松江（5～2月）

##### (2) 企業説明会等開催事業（予算 14,179千円）

###### ① しまね企業ガイダンス（合同企業説明会）

企業の採用担当者による個別説明等により県内企業への関心と理解を深める支援を行う。

・対象：2020年3月大学等卒業予定者等で県内就職を希望する者

・時期等：浜田（5月）

・対象：2021年3月大学等卒業予定者等で県内就職を希望する者

・時期等：松江、浜田（3月）

###### ② 就職フェアしまね（合同就職面接会）

企業の採用担当者による求人説明や面接の機会を提供し応募に向けた支援を行う。

- ・対象：2020年3月大学等卒業予定者及び既卒者等で県内就職を希望する者
- ・時期等：春期 松江（6月）  
夏期 松江（8月）

### ③若者と中小企業の交流会

就職フェアや企業ガイダンスに併せて、企業や若者がPRなどを行う交流の場を設け、マッチングを促進する支援を行う。

### ④しまね企業博

採用活動解禁に先立ち、学生が県内企業の情報や魅力について知ることのできる場を設け、県内就職促進を支援する。

## (3)フリーター支援事業（予算 132千円）

### ①定例企業説明会の開催

若年求職者を採用しようとする県内企業が参加する小規模な求人説明・面接の場を設け、応募の機会を提供するとともに県内企業の人材確保を支援する。

- ・対象：フリーター等若年求職者で県内就職を希望する者
- ・時期等：松江（年3回程度）

### ②職場体験・企業見学の実施

若年求職者及び卒業年次生を対象に、求人企業による企業見学や職場体験を実施し、応募に向けて企業・求人理解の機会を設け就職活動を支援する。

- ・対象：フリーター・卒業年次生等若年求職者で県内就職を希望する者
- ・時期等：随時

## (4)人件費（予算 5,417千円）・管理事業費（予算 923千円）

松江センターにスタッフ2名を配置し事業を実施する。

## 県受託事業（雇用政策課）

### 1. 若年者雇用対策事業（予算 37,069千円）

若年者の県内就職を促進するため、就活生向けの企業ガイダンスや企業との交流イベント等を実施するとともに、低学年次生を対象としたしまね企業交流セミナー、企業見学バスツアー、しまね学生インターンシップ等、学年に応じた段階的な取組みを行う。

また、県内企業がインターンシップや企業説明会等を通じて、より魅力的で効果的な情報発信ができるよう、県内企業の情報発信力（採用力）向上を支援する。

その他、ジョブカフェしまねサイトやSNS、企業情報誌等の多様な媒体を通じて、県内企業に対する理解を促進するための取組みを行うとともに、キャリア相談や各種セミナー開催等を通じた就職支援を引き続き行う。

#### (1) 県外大学生等の県内就職促進事業（予算 15,015千円）

##### ①しまね企業交流セミナーの開催

低学年次生を対象として、島根県内で活躍する企業人等のセミナーや交流会を開催し、島根県内で働く魅力を発信する。

また、県内企業に関する理解促進のため、就職支援協定校等と連携した合同企業交流会（業界研究）を開催し、都市部在住の学生の県内企業就職を支援する（いずれも開催地：東京・大阪・山陽）。

#### ②就活バスの運行

県内で開催される企業ガイダンス等の就活イベントに無料バスを運行する。

#### ③県内企業理解促進バスツアーの実施

「しまね学生インターンシップ」に参加する学生等を対象として、県内企業理解促進を目的としたバスツアーを実施する。

### (2) 企業情報発信力強化事業（予算 11,768千円）

#### ①しまね学生インターンシップ事業

県内、県外の大学、短期大学、高等専門学校、専修学校等の学生を対象に県内企業・官公庁における就業体験の総合調整を行う。

#### ②企業向け採用力強化セミナー実施

県内企業がインターンシップや企業説明会等を通じて、学生に対して情報をより効果的に発信するため、県内企業を対象とした採用力強化（インターンシッププログラム強化、プレゼンテーション、内定辞退防止等）セミナーを実施する。

### (3) U I ターン志望学生の就職活動応援事業（予算 13,626千円）

※定住企画特別会計で予算化

#### ①U I ターン志望学生の就職活動応援事業（新規）

県外の大学等に在籍する学生が、県内企業において就職活動を行う際に発生する費用の一部を支援することで、県内企業に対する理解の促進とU I ターン就職の増加を図る。

##### 【事業スキーム（大学生等）】

- ・対象：県外の大学等に在籍する学生
- ・要件：対象学生が以下に参加すること
  - ・「しまね学生インターンシップ」（ただし、5日以上のインターンシップ）
  - ・県内企業が開催する説明会等（公務員試験等を除く）  
（ただし、片道10,000円以上の交通費を要する場合）
- ・支援内容：
  - ・ 県外居住地～滞在先間までの交通費
  - ・ 滞在先（県内）での宿泊費（上限9,800円/日）
- ・補助率：対象経費の1/2（100円未満切捨）
- ・補助上限額：30,000円/年
- ・対象期間：
  - ・しまね学生インターンシップ  
8月1日～9月30日、翌2月1日～3月31日
  - ・県内企業が開催する説明会等（2020.3卒生）  
6月1日～翌2月28日

#### (4) インターンシップ参加促進事業（予算 735千円）

※定住企画特別会計で予算化

##### ①大学生等インターンシップ助成事業

「しまね学生インターンシップ」に参加する県内在住の大学生等で自宅からインターンシップへの参加が困難なものに対して宿泊費の一部を助成する。

※H30～高校生へのインターン助成は県事業として実施

##### 【事業スキーム（大学生等）】

- ・対象：県内の大学生等で自宅からの参加が困難なもの
- ・受入先：民間企業
- ・助成期間：大学生等 10日間（研修）+1日（前泊） 以内

※県外の学生については、「U I ターン志望学生の就職活動応援事業」にて助成

#### (5) キャリアカウンセリング事業（予算 1,261千円）

##### ①キャリアカウンセリング事業

若年者へのキャリア相談、企業情報・求人情報の提供、就労体験・企業見学等と一体的に提供し、一層きめ細やかな就職支援を行う。

また、就職後の職場定着率の向上を図るため、就職者に対して職場環境、対人関係等のフォローアップ相談も実施する。

##### ②出張セミナー事業

県内の高等学校、各種学校等において、職業意識の形成や具体的な就職活動に役立つアドバイスに関するセミナーを実施する。

#### (6) 広報事業（予算 1,383千円）

##### ①企業情報・求人情報等提供事業

「ジョブカフェしまねサイト」を活用し、企業情報・求人情報等の収集・発信を行う。

##### ②広報事業

ジョブカフェしまね事業の周知と利用拡大を図るため、ちらしの作成、サイトでの広報、県・市町村等の広報媒体の活用など、若年者やその保護者等を対象とした効果的な広報活動を実施する。

#### (7) 管理事業費（予算 7,642千円）

松江センター及び浜田ランチにおいて本事業を実施する。

## 2. 一般会計への繰出（予算 91,885千円）

○人件費 72,454千円

○管理費 19,431千円

## Ⅱ. 定住企画特別会計

### 1. UIターンしまね推進事業（予算 284,413 千円）

当財団は島根県のUIターンの総合窓口として、県、市町村及び関係機関と連携してUIターン促進を図っている。特に無料職業紹介事業や産業体験事業は、島根県の人口定住に一定の貢献をしていると考える。

近年、他県も定住に関する情報発信を強化するなか、UIターン希望者のニーズに応じた情報発信、相談対応に努めるとともに、新しい施策等を取り入れながら定住促進を一層強化していく。

#### (1) UIターン情報発信事業（予算 41,454 千円）

##### ①UIターン総合サイト「くらしまねっと」運営（2,541 千円）

オンラインによる仕事マッチングの機能強化を図った「くらしまねっと」を活用し、企業情報や求人情報、及び移住に必要な暮らしの情報や市町村情報等の収集・発信を行う。

##### ②情報の質の向上（予算 13,152 千円）

産業体験の受入れ先情報をさらに積極的に発信するため、受入れ先情報や検索機能を充実させる。さらに求人情報の内容充実やスカウト機能の利用を促進するため、求人情報の掲載代行やスカウト機能活用のサポートを行う。（拡充）

##### ③情報誌等による情報提供（21,211 千円）

###### ○UIターン情報誌「ビーンズ」

UIターン者を通じた島根の企業紹介、シニア層、起業した方などあらゆる世代の方がUIターンする際の参考となるような情報誌を作成し、ふるさと情報登録者や求職登録者へ送付する。年2回発行。

###### ○定住支援ガイドブック「行こうかな、しまね」、「暮らしまね」他

県内市町村の定住施策などを紹介するガイドブックや定住財団の支援メニューを紹介するリーフレットを作成し、移住希望者へ情報提供する。

###### ○山陰中央新報紙面での登録制度等の広報（帰省時期等）

###### ○雑誌等での情報発信

###### ○回帰支援センター（東京・大阪）へのPRブース出展（年間展示）

###### ○ふるさと情報登録等の充実

学生登録から卒業後は、ふるさと情報登録やくらしまねっとの会員登録へスムーズに移行する仕組みを構築し、切れ間なく県内の企業情報や仕事情報、暮らしの情報等をメルマガや郵送等で発信していく。

##### ④移住希望者向け応援カード発行事業（4,550 千円）

くらしまねっとの県外登録者の中で希望者を対象に、島根県内で各種サービスを受けることができるカードを発行し、移住を促進する。

#### (2) 相談・人材誘致事業（予算 45,295 千円）

##### ①県外フェア等を活用したUIターン推進（6,970 千円）

東京、大阪など都市部で開催されるふるさと回帰フェアや新・農業人フェアなどに出席し、定住施策のPRや個別相談を行う。

②しまねUターンIターンフェア、相談会の開催 (38,325千円)

東京・大阪・広島でUターンIターンフェアを開催し、県や市町村の担当者、各支援機関、移住体験者等による定住施策の説明や個別相談の機会を提供し、U Iターンの促進につなげる。

- ・今年度同様に東京会場は、ブースの混雑解消や来場者のニーズに応えるため2日間連続での開催とするとともに、東京、大阪、広島の3会場ともに県内企業ブースの出展を行う。

(3)しまね暮らし長期体験事業 (予算 186,153千円)

①U Iターンしまね産業体験事業 (166,743千円)

U Iターン希望者が、県内受入先で農林漁業等の産業体験を行う場合に、滞在に要する経費の一部を助成する。

○対象：県外在住のU Iターン希望者

○対象分野：農業・畜産・林業・漁業・伝統工芸・介護など。H31から蕎麦職人を追加

○助成期間：3か月以上1年以内（伝統工芸は3か月以上2年以内）

○助成額：体験助成額12万円/月

ただしUターンで両親と同居する場合等：6万円/月

親子連れ加算：3万円/月・世帯

②しまね地域づくり情熱人支援事業 (19,410千円)

地域づくりに取り組む団体に活動者（情熱人）が入り、新たな地域活動の創出や更なる地域への波及効果の高い活動を展開することで、活動経費を確保し、継続的な活動を創出することを目指す。

○対象：U Iターン者及び島根在住の若年者（45歳未満）

○対象分野：特に問わない

○助成期間：原則1年以内。ただし、将来起業（新事業部門立ち上げや創業）につながりそうな実績を残せた場合は1年の延長あり（最長2年間）

○助成額：体験助成額12万円/月

ただしUターンで両親と同居する場合：6万円/月

親子連れ加算：3万円/月・世帯

※平成28年度の事業開始から3年経過したこともあり、平成30年度認定分をもって事業終了

(4)U Iターン受入支援事業 (予算 8,712千円)

①U Iターンのための無料職業紹介事業 (8,712千円)

U Iターン希望者の県内就職を支援するため、求人情報の提供、潜在求人等の開拓、マッチング、企業の見学・面接等の機会の提供など、きめ細やかな就職支援を行う。また、サイトリニューアルにより企業情報・求人情報が充実したことで、さらなるマッチング数の増加を目指す。

また、東京・大阪・広島の定住アドバイザー（県配置）及び東京、大阪に配置された人材誘致コーディネーターとも連携を図り、人材誘致を推進していく。

さらに、職業紹介スタッフの資質向上のために、資格取得や各種講習会へ参加する。

#### (5) UIターン定着支援交流事業（予算 2,000 千円）

UIターン者の定着を図るため、UIターン者と地域との関わりを深めるきっかけとなる地域体験や地域住民との交流などを取り入れた体験プログラムを企画運営する地域住民団体に、経費の一部を助成する。

○助成対象：地域住民団体等

○助成額：上限 10 万円（ただし参加者 1 人あたり上限 1 万円）

○条件：人数は、移住者（移住後5年以内）1人以上、総人数5人以上  
内容は、地域資源を活用したプログラム

#### (6) UIターンネットワーク構築支援事業（予算 799 千円）

UIターン者同士のつながりを持たせ、移住後の不安や悩みを気軽に相談できる仲間を持たせる機会を創出し、移住後の定着率を向上させる。

### 2. わくわく島根生活実現支援事業（予算 16,329 千円）

#### (1) マッチングサイト運営事業（16,329 千円）

東京圏からの移住希望者の県内中小企業等への就職を支援するため、「くらしまねっと」を国の仕様に合わせて改修し運営する。

### 3. 若年未就業者就職促進事業（予算 27,679 千円）

#### (1) 若年未就業者就職促進事業（長期体験）（27,288 千円）

県内在住の若年未就業者が県内で農林水産業や伝統工芸の分野で一定期間就労体験を行う場合、体験に要する経費の一部を助成する。

○対象：県内在住の若年未就業者（体験開始時に 45 歳未満の者）

○助成期間：3 ヶ月以上 1 年以内（伝統工芸は 3 ヶ月以上 2 年以内）

○助成額：12 万円／月

ただし、Uターンで両親と同居する場合等：6 万円／月

親子連れ加算：3 万円／月・世帯

#### (2) 管理費（391 千円）

### 4. 地域づくり担い手支援事業（予算 28,208 千円）

NPO法人や地域自主組織など、多種多様な主体により地域の課題解決や活性化を目指した様々な取り組みを支援する。

#### (1) 地域づくり活動総合支援事業（予算 19,480 千円）

##### ① 地域づくり人材育成支援事業（3,539 千円）

地域づくりに意欲ある人材に対する養成講座や地域づくりセミナーを実施する。

（講座例）

○社会的インパクト評価の導入やネットワーク構築、資金調達などのテーマに沿った実践講座

○地域づくり実践者の交流の場 など

##### ② 地域づくり応援助成事業（12,366 千円）

地域活性化や地域の課題解決に資する活動であって、団体の立ち上がり期やこれか

ら開始する活動に対する助成を実施する。

○対象：県内のNPO法人、民間団体やグループ等の立ち上がり期の活動や新たな事業展開活動への助成

○助成額：30万円～150万円

○助成率：2/3

○助成期間：1年または2年

③地域づくり活動フォローアップ事業（3,575千円）

○各種相談への対応、情報提供

○専門家、地域づくりアドバイザーの派遣

○地域づくり団体の取り組み事例の紹介や意見交換等による団体間のネットワーク化支援

(2) 県内版しまこトアカデミー事業（3,230千円）

地域の若者たちに地域活動への関わり方や地域への目を向けてもらうきっかけとするために、座学とフィールドワークを組み合わせた連続講座を実施する。

(3) 多様な資金調達手法支援事業（2,278千円）

地域活性化や地域課題の解決に資する活動を行う団体・個人に対し、組織の基盤強化・資金力強化を図るために、資金調達セミナーやクラウドファンディングによる資金調達に対する相談やアドバイスなどの支援を実施する。

(4) 地域おこし協力隊支援事業（3,220千円）

県から業務の一部（募集・研修会・交流会）の移管を受け、地域おこし協力隊の定着率アップ等に向けて、県と連携して支援を実施する。

5. しまね田舎ツーリズム推進事業（予算 16,195千円）

○コーディネーター等によるきめ細やかな助言・アドバイス等の実施

（既存登録者への支援、新規登録者の掘り起こしのため嘱託職員1名増員）

○実践者向けの県外・県内研修会等の実施

○体験プログラム魅力化支援

※参考：しまね田舎ツーリズム推進協議会実践者ネットワーク参加団体 266 団体  
民泊を実施している農林漁家等 203 施設（139 団体） 平成 31 年 1 月現在

6. 社会貢献活動促進事業（予算 8,831千円）

①普及・啓発事業（1,275千円）

○島根いきいき広場（サイト）、いきいきねっと（情報誌）

○地域情報、NPO法人等情報の収集、発信

②人材育成支援事業（1,745千円）

○NPO実務者研修

NPO事務力向上ための実務研修や報告書作成といったテーマ研修を実施する。

○専門相談・出張相談の実施

会計・税務・労務など、専門分野ごとの相談員による相談会を実施する。

③NPO伴走支援事業（5,811千円）



○中山間地域・離島におけるNPO創出伴走支援事業

しまねソーシャルデザインスクール生同士の交流、2年間で事業化にまで至らなかったスクール生のプランの事業化に向けた支援を実施する。

## 7. 「農業・農村はカッコいい！」和歌募集事業（予算 3,500 千円）

“農業・農村はカッコいい”という評価・価値観を表現した和歌を広く募集し、優秀作品を表彰・顕彰することにより、新たな農業従事や農村移住へつなげるきっかけとする。

## 8. ルネッサンス青年団事業（予算 1,000 千円）

かつての青年団活動のような若者が集う取組の推進と、しまね田舎ツーリズムの周知と活用の推進を併せて目的とし、若者の交流・集いの開催費を助成する。

## 9. 一般会計への繰出（予算 178,419 千円）

○人件費 153,882 千円      ○管理費 24,537 千円

### Ⅲ. 基金特別会計

#### 1. 人材育成・定着事業（予算 4,000 千円）

##### (1) 雇用推進団体等支援事業（予算 1,200 千円）

県内の各公共職業安定所管内で、雇用推進団体等が主催・実施する地元就職説明会、新入社員研修会など雇用促進に資する事業への取り組みを支援する。

また、雇用推進団体等との連携を強化するための情報交換会を開催する。

- 助成率 1/2 以内
- 助成額 上限 200 千円／団体
- 予定団体数 6 団体

##### (2) U I ターン促進事業（予算 2,800 千円）

###### U I ターン企業体験支援事業（2,800 千円）

当財団が行う「U I ターン無料職業紹介事業」のマッチングを推進するため、求人企業が求職登録者に対して、企業見学や体験、経営者との懇談の機会など業務内容や職場環境等を知るための体験を実施する場合に、企業体験者の旅費交通費の一部を支援する。

- 予定体験者 150 人程度

#### 2. 情報提供事業（予算 5,000 千円）

##### (1) 就職情報誌「企業ガイドブックしまね」発行事業（予算 4,000 千円）

県内企業の企業情報や採用計画等に関する情報を掲載した「企業ガイドブックしまね 2020」を発行し、県内就職を希望する登録学生・U I ターン求職登録者や大学・高校等に送付するとともに、各種就職イベント等で広く配布する。

- 「企業ガイドブックしまね 2020」の発行 1 回
- 掲載料金 25,000 円／社

##### (2) 就業支援情報提供事業（予算 1,000 千円）

県内外学生やU I ターン者等に対し、緊急性が高く柔軟に対応すべき就業に係る情報発信や石見地域での就業支援情報提供などを行う。

#### 3. 一般会計への繰出（予算 3,850 千円）

- 人件費 1,200 千円（国委託事業充当人件費不足額等）
- 管理費 2,650 千円（基金事業に係る事業管理費相当）

## IV. 一般会計

### 1. 管理運営費（予算 276,237 千円）

- (1) 役員報酬（7,500 千円）
  - ・ 理事、監事、評議員及び顧問の報酬
- (2) 給料手当（222,036 千円）
  - ・ 職員人件費  
（県受託特別会計繰入金 20 名・定住企画特別会計繰入金 32 名、国受託会計不足分）
  - ・ 県派遣職員に係る手当 2 名分  
（県受託特別会計繰入金 1 名・定住企画特別会計繰入金 1 名）
- (3) 会議費（52 千円）
  - ・ 理事会 3 回（6 月、11 月、3 月を予定）、評議員会 2 回（6 月、3 月を予定）
- (4) 旅費交通費（1,145 千円）
- (5) 事務所等賃借料（25,518 千円）
  - 財団事務所賃借料及び共益費
    - ・ 松江事務局 496.56 m<sup>2</sup>
    - ・ 石見事務所 188.10 m<sup>2</sup>
  - その他賃借料
    - ・ 法人車・複写機等リース料
- (6) その他（14,486 千円）
  - ・ 通信運搬費、消耗品費、印刷製本費、光熱水料費、負担金、委託費等
- (7) 退職給付引当金（5,500 千円）